



Sound@Watcher for School

サウンドウォッチャー

音の伝わり方実験器 OTJ-1

監修：筑波大学附属小学校 佐々木昭弘 先生

新学習指導要領対応 小学校3年生 理科
「物質・エネルギー」

2020年に全面実施される

新学習指導要領より、

小学校3年生の理科において、

音の伝わり方と大小についての

学習が加わります。

POINT
1

音の伝わり方と大小を 目で見て感じる実験器

「サウンドウォッチャー OTJ-1」は、音によりヘッドが振動し、内部の小さなボールが跳ねることで「音が伝わると物が震えること」、また「音の大小によってその震え方が変わることを」、視覚・聴覚・触覚で感じることができる実験器です。



POINT
2

付属CDを再生する だけで実験可能

本製品を最も効果的にご使用いただくための音を収録したCDを付属していますので、再生用としてスピーカー付CDプレーヤーを1台ご用意いただければ実験が完結！準備に手間がかからず授業を効率的に進められます。

※プレーヤーの音量が小さいと十分な効果が得られない場合があります。



実験例

STEP 1.

スピーカー付CDプレーヤーで、付属CDの任意のトラックを再生します。



STEP 2.

サウンドウォッチャーをスピーカーに近づけると、ヘッドが振動し製品内部の小さなボールが跳ねます。



STEP 3.

プレーヤーの音量を変化させてみましょう。その時のヘッドの振動を触って確認したり、ボールの反応を確認したりしてみましょう。

音の伝わり方実験器

サウンドウォッチャー OTJ-1

価格¥12,800+税

- セット内容
- サウンドウォッチャー
 - 実験用CD
 - チューニングハンマー
 - ケース



仕様

- 寸法：幅33×奥行33×高さ7cm(胴はφ30cm)
- 重量：900g
- 材質：ピーチ材(胴)・アルミニウム(フープ部)
鉄(チューニングナット)・樹脂(ボール)
- 付属品：実験用CD・チューニングハンマー(鉄)
ケース(ポリエステル/ナイロン)

付属の実験用CD収録トラック

1. 基準音
2. チューニングの目安音(音程変化)
3. 音量変化
4. ロック 8ビート
5. ロック 16ビート
6. マーチ
7. サンバ

■お問い合わせ